

科目名	英語1b／リーディング1 A	単位数	1単位	学期	前期
担当教員	矢口 裕子		実務経験の有無		×
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-21-B-1-320287	国際学部B：高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会において協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること			
授業の目的	この授業では、文法項目の総合的再確認を一つの柱とし、日本を訪れる外国人に日本を紹介する表現を学ぶことをもう一つの柱とする。文法・コミュニケーション・読解能力の総合的向上、ならびに異文化間コミュニケーション能力の育成をめざす。テキストを進めながら、適宜ペアワーク、プレゼンテーションを行う。				
学修到達目標	文法の総復習をしながら、コミュニケーション・読解能力が身につく。				
実務経験との関連性					

授業計画	
第1回	イントロダクション
第2回	1. 空港で①
第3回	1. 空港で②

第4回	2. マシヨノンに到着①
第5回	2. マシヨノンに到着②
第6回	3. お客様を迎える①
第7回	3. お客様を迎える②
第8回	4. デパ地下でお買い物①
第9回	4. デパ地下でお買い物②
第10回	5. お花見①
第11回	5. お花見②
第12回	6. 浅草へ行こう①
第13回	6. 浅草へ行こう②

第14回	7. 秋葉原を散策①
第15回	7. 秋葉原を散策②
第16回	試験

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	1時間。あらかじめ教科書を読み、課題を解いておく。
【復習】時間・内容	1時間。教科書を見直し、前回の間違い、理解不足だった点を確認する。

成績評価	
評価基準・方法	小レポートにコメントをつけ返却、プレゼンへの講評。 成績は、定期試験70%、宿題・授業外レポート10%、授業態度・授業への参加10%、成果発表10%の割合で評価する。
フィードバック方法	宿題・レポートへの講評と添削。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	グループワーク/プレゼンテーション
教科書/参考書	Introduce Japan in Easy English(朝日出版社)
受講上の留意点等	全員が予習してきていることを前提に授業を進める。出席のための出席は意味がない。辞書は必ず持参のこと。
JABEE	

科目名	英語1b／リーディング1 B	単位数	1単位	学期	前期
担当教員	佐野 靖法		実務経験の有無		○
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-21-B-1-320287	国際学部B：高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会において協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること			
授業の目的	本講座では、より正確な文章理解に必要な文法事項の復習とスラッシュ（チャンク）・リーディングの練習をしながら速読スキルの向上を図り、英語の語順での情報処理が意識せずに行えるようになることを目指す。				
学修到達目標	①文書形式の英語理解に役立つ基礎文法知識・技術が身に付く。 ②英語の学習方法が身に付く。				
実務経験との関連性	英語講師として学生・社会人向けの英語資格試験対策講座を行った経験を活かし、リーディング・スキル向上目的の講座をデザインおよび実施する。				

授業計画	
第1回	イントロダクション 1) Slash Reading：英語の語順での理解 2) 文法について 3) 予習・復習について
第2回	Unit 1: 主語
第3回	Unit 2: 目的語

第4回	Unit 3: 受動態
第5回	Unit 4: 不定詞
第6回	Unit 5: 分詞構文
第7回	Unit 6: 「心」を表す助動詞
第8回	Unit 7: 関係詞節
第9回	Unit 8: it構文
第10回	Unit 9: 無生物主語
第11回	Unit 10: 仮定法
第12回	Unit 11: 従属接続詞
第13回	Unit 12: 否定構文

第14回	Unit 13: 形態素
第15回	Unit 14: 比較表現
第16回	期末試験：内容は後日に発表

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	1時間：① 指定された問題の解答、? 分からない語句を調べる、? 文法事項の確認
【復習】時間・内容	1時間：① 文法事項と語句の再確認、? Reading Chunks!をしてから長文全体を音読練習

成績評価	
評価基準・方法	成績：以下の要素の総合評価 <ul style="list-style-type: none"> ・ER多読：『目指せ100万語 読書記録手帳』に読み終わった本の文字数を記録（20%） ・出席・授業態度・授業参加（40%） ・期末試験の結果（40%）
フィードバック方法	・期末試験の結果をコメント付きで返却。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	グループワーク

教科書/参考書	Eiichi Yubune, Takehisa Tsuchiya and Bill Benfield (2019) Power Reading 1 - Reading Chunks- . 成美堂
受講上の留意点等	・毎回の授業はグループワークを中心に進めるので、出席者が予習済みであることが前提とします。また、復習は知識を定着させるための大事な学習過程です。以上の理由から、授業の予習・復習は必ず行うこと。
JABEE	

科目名	英語1b/リーディング1 C	単位数	1単位	学期	前期
担当教員	本間 多香子	実務経験の有無		×	
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-21-B-1-320287	国際学部B：高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会において協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること			
授業の目的	世の中で起こっている様々な出来事を扱った英文を読むことにより、楽しみながら英語を理解し、併せて語句や文法の復習をする。また本文と関連する内容を聞き、書くことによりListening, Writingの向上も図る。				
学修到達目標	これまで学習してきた文法・語彙を再確認して、正確に英文を読めるようになることを目標とする。				
実務経験との関連性					

授業計画	
第1回	説明 Chapter 1 Fake Online Reviews
第2回	Chapter 2 Could I Become a You Tuber?
第3回	Chapter 3 Selling Viral Videos Makes Big Money

第4回	Chapter 5 Why Don't Ask Siri?
第5回	Chapter 6 Uncanny Valley
第6回	Chapter 7 Toddlers and Technology
第7回	Chapter 9 Waiting in Line for delicious New Food
第8回	Chapter 10 Sympathy for the Delivery Man
第9回	Chapter 11 Black Friday
第10回	Chapter 12 Graduation Trips
第11回	Chapter 15 Trends in Fitness
第12回	Chapter 16 Smart Rings
第13回	Chapter 17 Photogenicity

第14回	Chapter 18 Stress Relief
第15回	Chapter 20 Young People and Criticism
第16回	期末試験

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	1時間。教科書の本文を読み、問題を解く。
【復習】時間・内容	1時間。間違えたところを中心に復習する。

成績評価	
評価基準・方法	定期試験50%、小テスト20%、授業態度・参加度20%、その他10%で評価します。 その他：Extensive Reading（多読）として毎日英語の本を読み、読んだ本のワード数を記録して、評価に10%反映させます。詳しくは授業開講時に説明します。
フィードバック方法	小テストを採点して返却し、解説をする。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	実習、実技、実験、フィールドワーク
教科書/参考書	Jonathan Lynch, 委文光太郎: Trend Watching 2 (成美堂) その他として、配布資料を使い学習する。
受講上の留意点等	欠席が3分の1を超えると試験資格を失う。遅刻2回で欠席1回。毎回辞書を必ず持参すること。
JABEE	

科目名	英語1b/リーディング1 D	単位数	1単位	学期	前期
担当教員	内田 朗子	実務経験の有無		○	
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-21-B-1-320287	国際学部B：高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会において協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること			
授業の目的	This class is designed for the beginner-to-intermediate level students to develop their English skills through various topics.				
学修到達目標	<p>Upon successful completion of this course, students will be able to:</p> <ul style="list-style-type: none"> -be familiar with current topics in English -recognize the various terminologies used in news articles -express their opinions regarding the topics mentioned in class using appropriate terminologies 				
実務経験との関連性	海外留学・在住経験を持つ教員が実用的な英語力の習得をサポートする。				

授業計画	
第1回	Introduction
第2回	Quiz 1 Topic 1
第3回	Quiz 2 Topic 2

第4回	Quiz 3 Topic 3
第5回	Quiz 4 Topic 4
第6回	Quiz 5 Topic 5
第7回	Quiz 6 Topic 6
第8回	Midterm Exam
第9回	Topic 7
第10回	Quiz 7 Topic 8
第11回	Quiz 8 Topic 9
第12回	Quiz 9 Topic 10
第13回	Quiz 10 Topic 11

第14回	Quiz 11 Topic 12
第15回	Quiz 12 Topic 13
第16回	Final Exam

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	予習 1時間
【復習】時間・内容	復習1時間

成績評価	
評価基準・方法	Exams [30%]; Quizzes/assignments [40%]; Extensive Reading [20%]; Class contribution [10%]
フィードバック方法	*Quizzes will be marked during the class. *Comments, references, and other materials will be uploaded on the portal site if needed. *Extensive Reading として読んだ英語の本の文字数を成績評価に20%反映させます（上限125,000 words）。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	ディスカッション、ディベート/グループワーク
教科書/参考書	Reading Access Skills for Academic Success Miwako Yamashina, Mitsuru Yokoyama, Yasuko Okino
受講上の留意点等	
JABEE	